

センター活動登録団体レポート

百年会

百年続く企業を創ることを目的とする。
互いに切磋琢磨し成長する。
男女平等・共同参画を実践しより良い企業を作る。

地域女性ネット高岡

地域社会の中で、女性たちがいきいきと輝き、様々な学習活動を通して、視野を広め、教養を高めることを目指し、豊かな心あふれる人間関係を構築する。
明るく安心・安全な住みよいまちづくり推進に活躍できる女性リーダーを育成する。

憲法9条ファンクラブ@高岡

県内で14年前、憲法9条の大切さを学び・行動しようと有志が「9条ファンクラブ」を作りました。「@高岡」は、その志を高岡の地で広めることを願い、映画・演劇・講演会や平和の鐘つき、「Eフェスタ」等を通じて市民の皆さんと学び、行動してきました。

北陸の経営と情報を考える会

企業の経営・情報に関心がある北陸地域の大学や企業および自治体等のメンバーがダイバーシティの観点も含めて研究報告を行っています。

センター・登録団体等の活動や講座などの予定

6月

- 13日(水) 高岡市男女平等推進プラン情報誌「ありて」編集会議
- 20日(水) E ネット定例会
- 22日(金) 話スペース「ぼこ あ ぼこ」
- 23日(土) センター企画講座「多様性のある職業時間と生活時間」
- 23日(土)～29日(金) 男女共同参画週間
- 27日(水) 男女平等 EXPO 高岡 2018 実行委員会

7月

- 18日(水) E ネット定例会
- 22日(日) センター企画講座「女性のためのアサーティブネス・トレーニング」
- 27日(金) 話スペース「ぼこ あ ぼこ」
- 中旬予定 高岡市男女平等推進プラン情報誌「ありて」編集会議

相談室（配偶者暴力相談支援センター）

専任相談員が、DV や生き方、夫婦の問題等色々な相談を受けています。
※面接相談は要予約

相談時間 月・火・水・金 9:30～16:30
木 14:00～20:00

休業日 土曜・日曜・祝日・毎月第4月曜・年末年始

相談室専用電話 (0766) 20-1811

高岡市男女平等推進センター

休館日 毎月第4月曜日、12月29日～翌年1月3日
所在地 〒933-0023 富山県高岡市末広町1-7(ウイング・ウイング高岡6階)
問合せ先 TEL:(0766)20-1810 FAX:(0766)20-1815
E-mail: gec@city.takaoka.lg.jp

HP: <http://www.city.takaoka.toyama.jp/gec/kurashi/kyodosankaku/center/index.html>



ありて mate

2018, 6, 1 No.75



多様な他者との認め合い

富山大学理事・副学長
神川 康子 さん

大学では着任時より「家族関係学」や「家庭経営学」「住居学」「睡眠学」など、日常生活に関連した研究や授業を37年間、担当してきました。

授業の中では必ず4～5人のグループ討論と全体発表という形態を15回中数回は取るようにしてきました。学生達は出身地も育った家庭環境も生活体験も、もちろん考え方もそれぞれ異なっています。

討論の中では、将来の生活について「教師になりたい」「三世同居はしたくない」「子どもは自分の手で育てたい」「夫の収入が多ければ働きたくない」「共働きするのは当然」「妻には家のことや子育てに専念してほしい」等々、きれいごとではなく本心で語ってくれます。色々な考え方があり、正しい答えがあるわけではないことを実感すると、異口同音に「互いの意見に耳を傾け、考えが違っても分かれば、相互に認め合えばよい」「互いの目標を支えあえる人とパートナーになればよい」と人間関係を築くことに期待を持つ様子が伺えます。チーム毎に出た意見の特徴からチーム名を考えてもらうとさらなる連帯感も生まれます。「伝統的家族チーム」とか「家事・子育て協力し合い隊」「自己実現チーム」「幸せ願い隊」とか。

多様な考え方と触れ合うことで、視野が拡大し、それまで異性のこと、親のこと、高齢者のこと、先輩や後輩のこと、異なる国の人のことなど、これまであまり考えたことのない立場でも考え始めるようになります。人間尊重の精神と成人としての使命感にも気づき、より良い社会や暮らしを創っていくためには、性差、出身国、年齢、考え方の違いを豊かさとして創造的にプラスに連携・協力し合うところから新しいものが生まれ、相互理解が深まること、不可能が可能になることさえも期待できるようになります。

学生時代はもちろんのこと、人はいくつになっても多くの人々と関わることで他者理解、世代間交流、国際交流を拡大し、ジェンダーギャップも縮小できると確信しています。人生100年時代ですからいくつになっても、多くのことと出会い、生涯学び続けることで「生きる力」を蓄え続けることができます。

